

56. 地域への医師派遣数

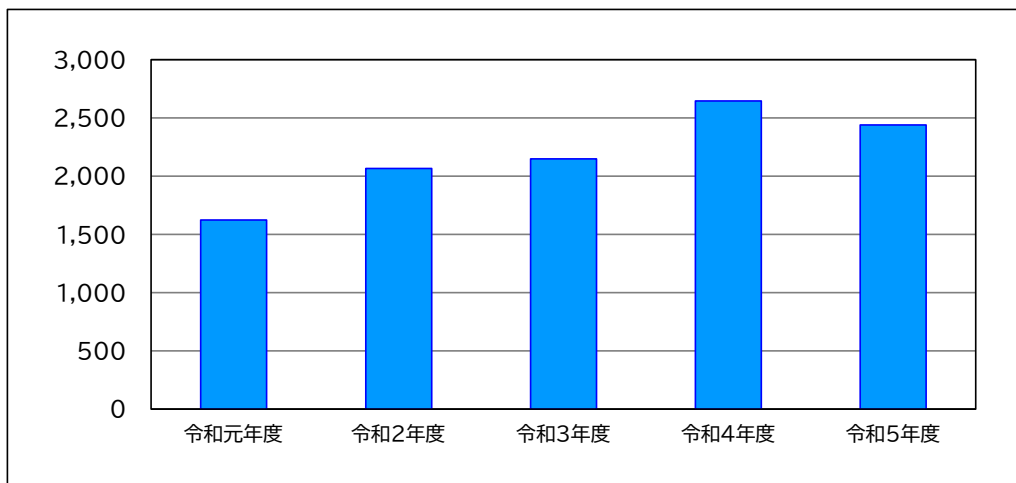
項目の解説

国立大学病院が医師派遣を通してどの程度地域医療へ貢献しているのかを表現する指標です。ここでいう医師派遣とは、法的な根拠に基づくものではなく慣例的な呼称です。地域医療で必要とされる専門性の高い医師を供給し、何らかの理由により欠員が生じた場合でも責任をもって後任者を派遣し続ける一つの形態をいいます。地域医療を支えるための大学病院の重要な役割の一つと言えるでしょう。地域住民にとって「顔が見える医師」であることも必要と考え、常勤の勤務形態を取っている場合のみを対象とします。週1回程度の非常勤や短期派遣は含めていません。

当院の実績

九州大学病院				
令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
1,622	2,065	2,147	2,645	2,441

(単位：人)



定義

各年度6月1日時点での、地域の医療を安定的に維持することを目的に、常勤医として、自院の外へ派遣している医師数です。
自院の分院への派遣は含みません。同門会などからの派遣についても含めて計上します。



九州大学病院

KYUSHU UNIVERSITY HOSPITAL